

コンサベーション・アライアンス・ジャパン(アウトドア自然保護基金)

アウトドア業界が自然保護に資金提供

~ 申込みについての問合せ先 ~

「自然保護」2001年9月号(459)から

ビジネスの利益を自然保護へ。

1989年、アメリカ。アウトドア業界の企業が、ビジネスで得た利益の一部を自然環境保護に還元しようと団体を設立した。現在、「コンサベーション・アライアンス」(The Conservation Alliance)のメンバーは70社を超え、オーストラリアでも同様の趣旨を掲げた団体がつくられている。「自分たちが、自然を対象にして、用具やウエアなどの販売やサービス等で企業活動を行っているのなら、自然に対して、その環境を保護しなければならない」というのが基本理念だ。

そして昨年7月、日本にも同じ理念と目的を持った団体「コンサベーション・アライアンス・ジャパン(アウトドア自然保護基金)」が発足した。アウトドアスポーツ関連の企業が集まり、各社の売上規模に基づく年会費を基金としてプールし、その基金を自然保護団体に提供する。発足メンバー企業は、REIジャパン、アライテント、ザ・ノース・フェイス、ダンス・オン・ザ・グラウンド、WILD-1、パタゴニア日本支社の計6社である。

明確な行動指針を持つ団体を支援。

そして先日、初仕事として、活動資金援助先が発表された。計8グループに320万円。この選定基準が、ちょっとユニークだ。自然にやさしくしましょう.....と呼びかけるだけのキャンペーンなどは対象にしないというのだ。直接的に、現実的な自然保護問題を解決させようとしている活動を支援したいという。アウトドア業界だけでなく、いろいろな企業も社会の一員。企業の自然保護への責任は、今後ますます問われてくるのではないだろうか。

コンサベーション・アライアンス・ジャパン(アウトドア自然保護基金)
活動援助先(計320万円)

みろく山の会(神奈川県) / 溪流再生フォーラム(新潟県) / 富士山クラブ(静岡県) / 北海道高山植物盗掘防止ネットワーク(北海道) / 馬毛島の自然を守る会

(鹿児島県) / 球磨川・不知火海環境調査グループ(熊本県) / カラカネイトトンボを守る会(北海道) / 江戸前の海十六万坪を守る会(東京都) / 諫早・有明海調査グループ(東京都・日本自然保護協会)

(『自然保護』編集部)

< 申込みについての問合せ先 >

コンサベーションアライアンスジャパン/アウトドア自然保護基金プログラム

申込締め切り：随時受付中

支援金：1団体10万円～50万円

申込方法：ホームページをご覧ください。 <http://www.ca-j.org/>

お問合せ先

〒359-0021 埼玉県所沢市東所沢5-12-12 (株)アライテント 内

コンサベーションアライアンスジャパン事務局 (担当：福永)

TEL:04-2944-5855

FAX:04-2944-5825

メールはホームページ経由で受け付けています。

Copyright(c)2003 THE NATURE CONSERVATION SOCIETY OF JAPAN,All rights reserved.